

山形市 「子ども芸能フェス」 山寺中生と 東根・長瀬地区の児童、生徒が円仁にまつわ る芸能披露



2026/07/30 朝刊 地域

「子ども芸能フェスティバル」が26日、山形市の山寺コミュニティセンターで開かれ、山寺中生と東根市長瀬地区の児童、生徒が、地域に伝わる慈覚大師円仁にまつわる伝統芸能を披露した。

練習成果を発表してほしいと、山寺観光協会（清原正田会長）が毎年開催し、23回目。山寺中生10人が磐司太鼓を、長瀬地区の小学5年から中学1年までの12人が長瀬猪子踊りをそれぞれ披露した。

旧長瀬村を開削した慈覚大師への感謝を込め、山寺立石寺に奉納したのが始まりという長瀬猪子踊り。力強い踊りで観客を沸かせた長瀬小6年佐藤悠斗さん（12）は「みんなに見てもらえて良かった」と振り返った。

山寺中生は狩りの名人・磐司磐三郎と慈覚大師の立石寺開山縁起にちなんだ磐司太鼓を演奏した。3年布施友希さん（14）は「後輩たちと一緒に完璧にできた」と話していた。

（柳沢明子）

===== 写真説明 =====

練習に励んできた伝統芸能を披露する子どもたち＝山形市・山寺コミュニティセンター